



令和2年4月21日

広島大学発ベンチャー(株)CampusMedico が 2020年度の中国地域ニュービジネス大賞を受賞しました

広島大学大学院医系科学研究科の二川浩樹教授が代表取締役会長を務める本学発のベンチャー企業 CampusMedicoが、4月21日、「『固定化抗菌剤 Etak と L8020 乳酸菌特許』によるライセンスビジネスの展開」で、2020年度の中国地域ニュービジネス大賞を受賞することが決まりました。

二川教授が発明した「Etak」と「L8020 乳酸菌」の2つの特許技術(※)は、複数の企業にサブライセンスすることでライセンス料を取得し、ライセンス料の中から広島大学に一部を還元しています。

これまでは、二川教授と高田祐司 (株) CampusMedico 代表取締役が、独自にライセンサー企業を探し、製品開発の支援を行うことで、抗菌化スプレー(エーザイ)、ヨーグルト(らくれん)、マウスウォッシュ(ジェクス)など多数の商品を上市してきました。2016年より三井物産(株)と協業することで、より広範囲な事業展開が見込め、多くの企業でライセンスに基づいた商品化が進むと期待されています。

(※) <特許技術の概要>

- ① 固定化抗菌剤 (Etak : イータック) : 長期間抗菌力が持続する特長があり、子供用肌着、白衣などの抗菌繊維製品や、抗菌スプレー、マスク用抗菌化スプレーなどの液剤商品として活用されている。
- ② 虫菌・歯周病予防効果がある乳酸菌 (L8020 乳酸菌) : 虫菌や歯周病菌を抑える効果を持つ乳酸菌の菌株として特許を取得済みで、この乳酸菌を使ったヨーグルト、タブレット、洗口液などで活用されている。

大学発ベンチャーは、一般的に自社で製品開発・販売を行おうとしますが、試作品段階から商業生産への移行や販路開拓がうまくいかず伸び悩む企業が多いのが実情です。CampusMedico は、ライセンス(市場に非独占の形で対応し、ライセンスを許諾した他社は自社の分身であり、ライセンサーおよびライセンサーで市場戦略を実行する)戦略を採用することにより、短期間で多数の商品上市を実現しています。

また、ライセンスの使用許諾を受けたライセンサー企業のほとんどが異業種からの参入で、自社にとってのニュービジネス事業として活用している(例えば、エーザイは Etak により抗菌事業へ新規参入しているし、三井物産にとってはライセンスビジネスそのものがニュービジネスとなっている)ことから、ライセンスにより他社へニュービジネスのタネを提供している、これまでにはなかったニュービジネス形態をつくり上げています。

なお、エーザイがライセンサーとなって商品化し販売している Etak 抗菌化スプレー-a は、すでに年間 100 万本以上の売上をあげており、新型コロナウイルスの抗菌に効果があるとされることから、品薄状態になるほど注目されています。

【お問い合わせ先】

大学院医系科学研究科 教授 二川 浩樹(にかわ ひろき)

TEL & FAX : 082-257-5097

E-mail : hirocky@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 1枚(本票含む)